

## 2-9 環境に関するアンケート調査

### 1 アンケート調査の概要

#### (1) アンケート調査の目的

第二次計画の中間見直しに当たり、環境に関する市民・事業者の意識を把握することを目的として、環境に係るアンケート調査を実施しました。

#### (2) アンケート調査の対象者と回収状況

アンケート調査の対象者は表 2-9-1 に示すとおりであり、16 歳以上の市民及び事業所としました。アンケート調査票は令和 3 年 7 月 29 日に郵送し、8 月 23 日までに郵送で回収されたものを集計しました。

表 2-9-1 アンケート調査票の配布・回収数等

対象	調査票の配布及び回収方法	調査票の配布数	調査票の回収数	調査票の回収率
市民	住民基本台帳から無作為抽出し、郵送により調査票の配布・回収を行った。	2,000 通	786 通	39.3%
事業所	丸亀市内の事業所のうちエコ・リーダーまるがめ及びエコ・ハートまるがめの登録事業所、省エネ法・温対法の特定制業者*及び特定排出者*、並びに電話帳から無作為抽出した事業所を対象として、郵送により調査票の配布・回収を行った。	300 通	162 通	54.0%

### (3) アンケート調査の設問の概要

アンケート調査の設問の概要は、表 2-9-2～表 2-9-4 に示すとおりです。

表2-9-2 市民アンケート調査の設問

設問番号	設問の概要
問 1	回答者の属性について
問 2	住んでいる地区周辺の環境に関する満足度について
問 3	環境にやさしい行動の実施状況について
問 4	地域の環境保全活動や環境学習などへの参加経験・今後の参加意向について
問 5	環境関連の有効な情報発信方法について
問 6	再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備などの導入状況について
問 7	丸亀市の環境保全に関する設備などの導入に対する補助金の認知度・活用経験について
問 8-1	第二次計画の認知度について
問 8-2	第二次計画の認知度向上を図るための手法や、環境にやさしい行動の実践を図るための手法について
問 9	丸亀市「ゼロカーボンシティ」宣言の認知度について
問 10	SDGs の認知度について
問 11	丸亀市が重点的に今後進めるべき取り組みについて
問 12	丸亀市の環境保全に関する施策や地域の環境課題などのへの意見・要望

表2-9-3 事業所アンケート調査の設問 (1)

設問番号	設問の概要
問 1	回答事業所の属性について
問 2	環境問題を担当する部署等の設置状況について
問 3	環境保全への取り組み状況について
問 4	環境保全に取り組む上での課題について
問 5	環境マネジメントシステムの認証取得状況や、丸亀市の「環境にやさしい事業所」への登録状況について
問 6	環境に配慮した事業活動への取り組み状況について
問 7	再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備などの導入状況について
問 8	環境関連の有効な情報発信方法について
問 9-1	第二次計画の認知度について
問 9-2	第二次計画の認知度向上を図るための手法や、環境に配慮した事業活動の実践を図るための手法について

表2-9-4 事業所アンケート調査の設問（2）

設問番号	設問の概要
問 10	丸亀市「ゼロカーボンシティ」宣言の認知度について
問 11	事業活動に伴う温室効果ガス排出削減目標の設定状況について
問 12	脱炭素社会の実現に向けた取り組み意向について
問 13	SDGs の認知度について
問 14	経営方針や CSR への SDGs の取り入れ状況について
問 15	環境保全に取り組んでいくために丸亀市に今後期待する支援等について
問 16	丸亀市の環境保全に関する施策や地域の環境課題などのへの意見・要望

## 2 アンケート調査の結果概要

上記の設問のうち、第二次計画の課題や施策に特に関連があると考えられるものの集計結果を示すと以下のとおりで、市民、事業所の順に、表 2-9-5～表 2-9-19 に記載しました。グラフの数字（％）は、各項目を選択した人が全回答者に占める比率です。

表 2-9-5 アンケート調査の結果概要（市民-1）

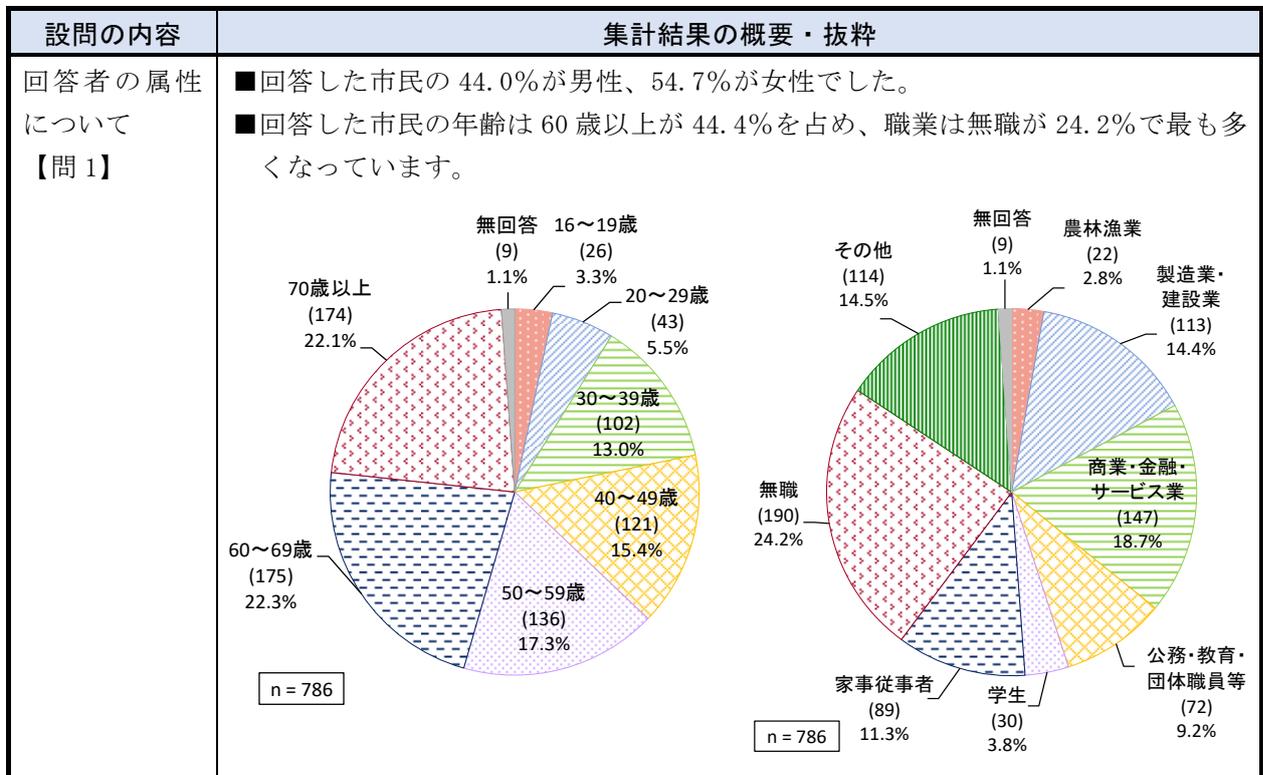


表 2-9-6 アンケート調査の結果概要（市民-2）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋																																																																																																																																					
<p>住んでいる地区周辺の環境に関する満足度について 【問 2】</p>	<p>■「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率が高かった項目は、「空気のきれいさ」（71.4%）、「悪臭の少なさ」（69.4%）、「山林や水田等の緑の豊かさ」（65.0%）等でした。</p> <p>■一方、「不満」及び「やや不満」と回答した市民の比率が高かった項目は、「公共交通の便利さ」（41.8%）、「道路環境の快適さ」（28.4%）、「広場・公園の数や広さ」（26.6%）等でした。</p> <table border="1"> <caption>環境に関する満足度の調査結果（問2）</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>満足</th> <th>やや満足</th> <th>どちらともいえない</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>空気のきれいさ</td><td>33.7%</td><td>37.7%</td><td>22.3%</td><td>3.2%</td><td>1.8%</td><td>1.4%</td></tr> <tr><td>悪臭の少なさ</td><td>31.4%</td><td>38.0%</td><td>20.0%</td><td>7.0%</td><td>2.3%</td><td>1.3%</td></tr> <tr><td>山林や水田等の緑の豊かさ</td><td>26.3%</td><td>38.7%</td><td>26.0%</td><td>6.2%</td><td>1.5%</td><td>1.3%</td></tr> <tr><td>家庭からのごみの分別や出し方のマナーの良さ</td><td>23.2%</td><td>38.8%</td><td>22.9%</td><td>10.1%</td><td>3.7%</td><td>1.4%</td></tr> <tr><td>家のまわりの静かさ</td><td>26.6%</td><td>33.7%</td><td>20.7%</td><td>13.1%</td><td>4.3%</td><td>1.5%</td></tr> <tr><td>廃棄物の不法投棄の少なさ</td><td>21.1%</td><td>34.5%</td><td>27.4%</td><td>11.3%</td><td>4.3%</td><td>1.4%</td></tr> <tr><td>地域の景観の美しさ</td><td>14.2%</td><td>35.2%</td><td>35.2%</td><td>10.3%</td><td>3.4%</td><td>1.5%</td></tr> <tr><td>まちの清潔さ</td><td>11.1%</td><td>32.4%</td><td>30.2%</td><td>19.6%</td><td>5.5%</td><td>1.3%</td></tr> <tr><td>道路環境の快適さ</td><td>11.6%</td><td>29.9%</td><td>28.4%</td><td>20.1%</td><td>8.3%</td><td>1.8%</td></tr> <tr><td>歴史的・文化的な雰囲気の良さ</td><td>11.1%</td><td>29.4%</td><td>46.1%</td><td>9.4%</td><td>2.8%</td><td>1.3%</td></tr> <tr><td>広場・公園の数や広さ</td><td>10.7%</td><td>24.8%</td><td>36.5%</td><td>17.6%</td><td>9.0%</td><td>1.4%</td></tr> <tr><td>海・川・池などの水のきれいさ</td><td>9.5%</td><td>23.0%</td><td>39.3%</td><td>19.5%</td><td>7.0%</td><td>1.7%</td></tr> <tr><td>地域の環境保全に関する活動の多さ</td><td>7.0%</td><td>21.2%</td><td>60.1%</td><td>8.1%</td><td>2.7%</td><td>0.9%</td></tr> <tr><td>動植物とのふれあいの多さ</td><td>8.4%</td><td>18.4%</td><td>48.3%</td><td>17.8%</td><td>5.9%</td><td>1.1%</td></tr> <tr><td>水辺とのふれあいの多さ</td><td>8.0%</td><td>17.4%</td><td>49.0%</td><td>17.8%</td><td>6.1%</td><td>1.7%</td></tr> <tr><td>公共交通の便利さ</td><td>6.9%</td><td>15.5%</td><td>34.7%</td><td>25.3%</td><td>16.5%</td><td>1.0%</td></tr> <tr><td>環境に関する学習の機会や情報の多さ</td><td>3.4%</td><td>10.9%</td><td>66.3%</td><td>13.9%</td><td>4.6%</td><td>0.9%</td></tr> <tr><td>省エネルギーや再生可能エネルギー利用の広がり</td><td>3.3%</td><td>9.9%</td><td>65.0%</td><td>13.9%</td><td>6.1%</td><td>1.8%</td></tr> </tbody> </table> <p>n = 786</p>	項目	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	空気のきれいさ	33.7%	37.7%	22.3%	3.2%	1.8%	1.4%	悪臭の少なさ	31.4%	38.0%	20.0%	7.0%	2.3%	1.3%	山林や水田等の緑の豊かさ	26.3%	38.7%	26.0%	6.2%	1.5%	1.3%	家庭からのごみの分別や出し方のマナーの良さ	23.2%	38.8%	22.9%	10.1%	3.7%	1.4%	家のまわりの静かさ	26.6%	33.7%	20.7%	13.1%	4.3%	1.5%	廃棄物の不法投棄の少なさ	21.1%	34.5%	27.4%	11.3%	4.3%	1.4%	地域の景観の美しさ	14.2%	35.2%	35.2%	10.3%	3.4%	1.5%	まちの清潔さ	11.1%	32.4%	30.2%	19.6%	5.5%	1.3%	道路環境の快適さ	11.6%	29.9%	28.4%	20.1%	8.3%	1.8%	歴史的・文化的な雰囲気の良さ	11.1%	29.4%	46.1%	9.4%	2.8%	1.3%	広場・公園の数や広さ	10.7%	24.8%	36.5%	17.6%	9.0%	1.4%	海・川・池などの水のきれいさ	9.5%	23.0%	39.3%	19.5%	7.0%	1.7%	地域の環境保全に関する活動の多さ	7.0%	21.2%	60.1%	8.1%	2.7%	0.9%	動植物とのふれあいの多さ	8.4%	18.4%	48.3%	17.8%	5.9%	1.1%	水辺とのふれあいの多さ	8.0%	17.4%	49.0%	17.8%	6.1%	1.7%	公共交通の便利さ	6.9%	15.5%	34.7%	25.3%	16.5%	1.0%	環境に関する学習の機会や情報の多さ	3.4%	10.9%	66.3%	13.9%	4.6%	0.9%	省エネルギーや再生可能エネルギー利用の広がり	3.3%	9.9%	65.0%	13.9%	6.1%	1.8%
項目	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答																																																																																																																																
空気のきれいさ	33.7%	37.7%	22.3%	3.2%	1.8%	1.4%																																																																																																																																
悪臭の少なさ	31.4%	38.0%	20.0%	7.0%	2.3%	1.3%																																																																																																																																
山林や水田等の緑の豊かさ	26.3%	38.7%	26.0%	6.2%	1.5%	1.3%																																																																																																																																
家庭からのごみの分別や出し方のマナーの良さ	23.2%	38.8%	22.9%	10.1%	3.7%	1.4%																																																																																																																																
家のまわりの静かさ	26.6%	33.7%	20.7%	13.1%	4.3%	1.5%																																																																																																																																
廃棄物の不法投棄の少なさ	21.1%	34.5%	27.4%	11.3%	4.3%	1.4%																																																																																																																																
地域の景観の美しさ	14.2%	35.2%	35.2%	10.3%	3.4%	1.5%																																																																																																																																
まちの清潔さ	11.1%	32.4%	30.2%	19.6%	5.5%	1.3%																																																																																																																																
道路環境の快適さ	11.6%	29.9%	28.4%	20.1%	8.3%	1.8%																																																																																																																																
歴史的・文化的な雰囲気の良さ	11.1%	29.4%	46.1%	9.4%	2.8%	1.3%																																																																																																																																
広場・公園の数や広さ	10.7%	24.8%	36.5%	17.6%	9.0%	1.4%																																																																																																																																
海・川・池などの水のきれいさ	9.5%	23.0%	39.3%	19.5%	7.0%	1.7%																																																																																																																																
地域の環境保全に関する活動の多さ	7.0%	21.2%	60.1%	8.1%	2.7%	0.9%																																																																																																																																
動植物とのふれあいの多さ	8.4%	18.4%	48.3%	17.8%	5.9%	1.1%																																																																																																																																
水辺とのふれあいの多さ	8.0%	17.4%	49.0%	17.8%	6.1%	1.7%																																																																																																																																
公共交通の便利さ	6.9%	15.5%	34.7%	25.3%	16.5%	1.0%																																																																																																																																
環境に関する学習の機会や情報の多さ	3.4%	10.9%	66.3%	13.9%	4.6%	0.9%																																																																																																																																
省エネルギーや再生可能エネルギー利用の広がり	3.3%	9.9%	65.0%	13.9%	6.1%	1.8%																																																																																																																																
<p>環境にやさしい行動の実施状況について 【問 3】</p>	<p>■「実施している」及び「時々実施している」と回答した市民の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみをきちんと分別して出し、リサイクルに協力している（95.8%）</li> <li>・廃食油は排水口に流さないようにしている（94.1%）</li> <li>・買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋を購入しないようにしている（92.6%）</li> </ul> <p>■一方、「今後も実施するつもりはない」と回答した市民の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長距離の移動は、自動車の利用を控え、公共交通機関を利用している（39.6%）</li> <li>・コンポスト容器などによる生ごみの堆肥化を行っている（38.3%）</li> </ul>																																																																																																																																					

表 2-9-7 アンケート調査の結果概要（市民-3）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋
地域の環境保全活動や環境学習などへの参加経験・今後の参加意向について 【問4】	<p>■参加経験が「ある」と回答した市民の比率が高かった項目は、「道路や河川、公園などの清掃活動」（43.5%）、「スーパー等で行っているリサイクル活動」（40.8%）、「バザーやフリーマーケット」（36.9%）等でした。</p> <p>■今後は「参加したい」と回答した市民の比率が高かった項目は、「スーパー等で行っているリサイクル活動」（38.3%）、「花や木を植える緑化活動」（36.3%）、「道路や河川、公園などの清掃活動」（36.0%）等でした。</p>
環境関連の有効な情報発信方法について 【問5】	<p>■回答した市民の比率が高かった項目は、「広報まるがめ」（79.8%）、「地域の回覧板」（26.0%）、「ポスターやチラシ」（20.2%）等でした。</p>
再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備などの導入状況について 【問6】	<p>■「導入している」と回答した市民の比率が高かった項目は、「高効率照明（LED照明など）」（63.4%）、「高効率給湯器（エコキュート、エコジョーズなど）」（41.9%）、「断熱窓（複層ガラス、二重窓など）」（28.0%）等でした。</p> <p>■また、「導入予定はないが興味はある」と回答した市民の比率が高かった項目は、「電気自動車」（51.8%）、「生ごみ処理機（コンポスト容器や電気式生ごみ処理機など）」（46.2%）、「プラグインハイブリッド自動車*」（45.4%）等でした。</p>

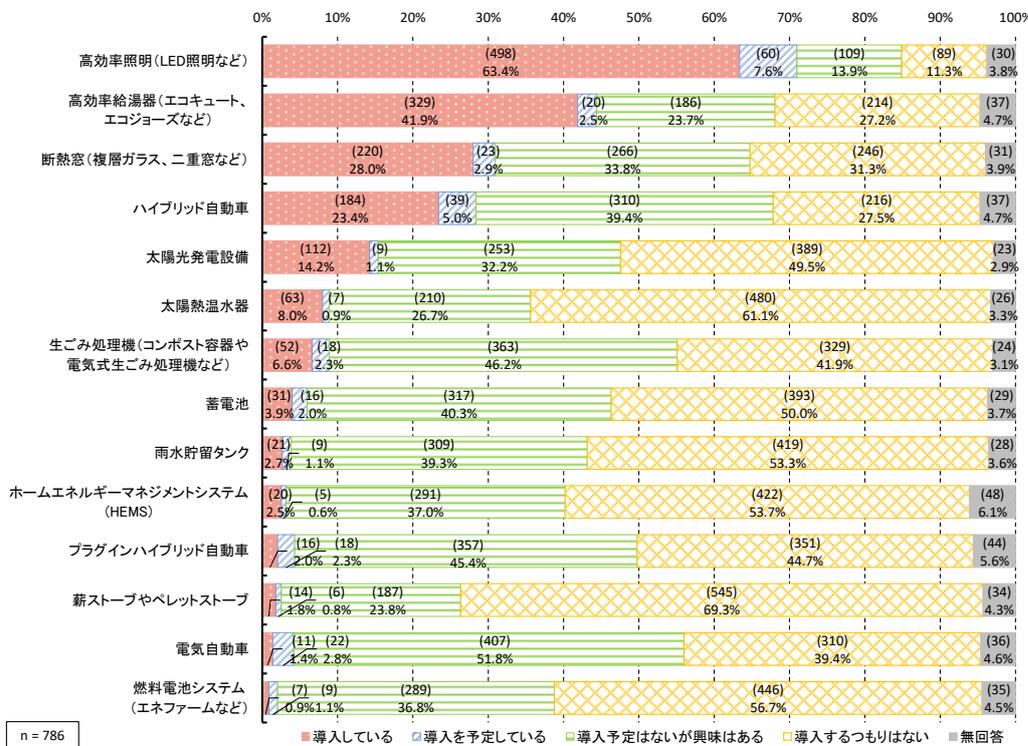


表 2-9-8 アンケート調査の結果概要（市民-4）

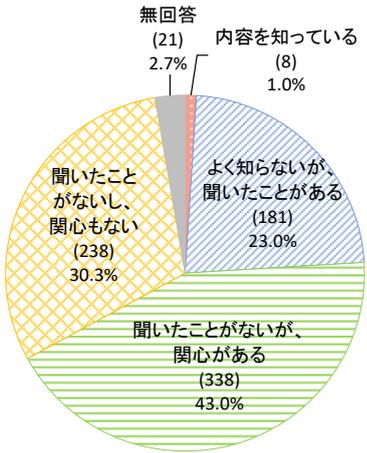
設問の内容	集計結果の概要・抜粋																					
<p>丸亀市の環境保全に関する設備などの導入に対する補助金の認知度・活用経験について 【問 7】</p>	<p>■ 「知っていた」と回答した市民の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用太陽光発電システム・蓄電システム設置費補助金（41.2%）</li> <li>・生ごみ処理容器又は生ごみ処理機設置補助金（38.9%）</li> <li>・合併処理浄化槽設置補助金（37.9%）</li> </ul> <p>■ また、「活用したことがある」と回答した市民の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併処理浄化槽設置補助金（11.7%）</li> <li>・住宅用太陽光発電システム・蓄電システム設置費補助金（8.8%）</li> <li>・生ごみ処理容器又は生ごみ処理機設置補助金（4.1%）</li> </ul>																					
<p>第二次計画の認知度について 【問 8-1】</p>	<p>■ 「内容を知っている」と回答した市民の比率は1.0%と低く、「よく知らないが、聞いたことがある」と回答した市民の比率を合わせても3割以下でした。</p>  <table border="1" data-bbox="742 891 1109 1344"> <caption>問 8-1 の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容を知っている</td> <td>8</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>よく知らないが、聞いたことがある</td> <td>181</td> <td>23.0%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないが、関心がある</td> <td>338</td> <td>43.0%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないし、関心もない</td> <td>238</td> <td>30.3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>21</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>786</b></td> <td><b>100.0%</b></td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	件数	割合	内容を知っている	8	1.0%	よく知らないが、聞いたことがある	181	23.0%	聞いたことがないが、関心がある	338	43.0%	聞いたことがないし、関心もない	238	30.3%	無回答	21	2.7%	<b>合計</b>	<b>786</b>	<b>100.0%</b>
回答内容	件数	割合																				
内容を知っている	8	1.0%																				
よく知らないが、聞いたことがある	181	23.0%																				
聞いたことがないが、関心がある	338	43.0%																				
聞いたことがないし、関心もない	238	30.3%																				
無回答	21	2.7%																				
<b>合計</b>	<b>786</b>	<b>100.0%</b>																				
<p>第二次計画の認知度向上を図るための手法や、環境にやさしい行動の実践を図るための手法について 【問 8-2】</p>	<p>■ 意見の総数は262件で、多かった意見は以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報まるがめ・SNS*等の活用や説明会等の開催など、複合的な手法による情報発信（43件）</li> <li>・広報まるがめを活用した情報発信（39件）</li> <li>・SNSを活用した情報発信（20件）</li> <li>・説明会・イベント等の開催（19件）</li> <li>・インセンティブの付与（18件）</li> <li>・チラシ・パンフレット・ポスター等の作成・配布（18件）</li> <li>・環境学習・教育の推進（18件）</li> <li>・環境情報の充実化（15件）</li> <li>・テレビ・新聞等を活用した情報発信（14件）</li> </ul>																					

表 2-9-9 アンケート調査の結果概要（市民-5）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋																		
<p>丸亀市「ゼロカーボンシティ」宣言の認知度について 【問 9】</p>	<p>■ 「よく知っている」と回答した市民の比率は 4.8%と低く、「よく知らないが、聞いたことがある」と回答した市民の比率を合わせても 4 割程度でした。</p> <table border="1"> <caption>問 9 の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>人数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく知らないが、聞いたことがある</td> <td>290</td> <td>36.9%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないが、関心がある</td> <td>312</td> <td>39.7%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないし、関心もない</td> <td>127</td> <td>16.2%</td> </tr> <tr> <td>よく知っている</td> <td>38</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>19</td> <td>2.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 786</p>	回答内容	人数	比率	よく知らないが、聞いたことがある	290	36.9%	聞いたことがないが、関心がある	312	39.7%	聞いたことがないし、関心もない	127	16.2%	よく知っている	38	4.8%	無回答	19	2.4%
回答内容	人数	比率																	
よく知らないが、聞いたことがある	290	36.9%																	
聞いたことがないが、関心がある	312	39.7%																	
聞いたことがないし、関心もない	127	16.2%																	
よく知っている	38	4.8%																	
無回答	19	2.4%																	
<p>SDGs の認知度について 【問 10】</p>	<p>■ 「内容を知っている」と回答した市民の比率は 24.6%で、「内容をよく知らないが、聞いたことがある」と回答した市民の比率を合わせると 7 割程度でした。</p> <table border="1"> <caption>問 10 の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>人数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく知らないが、聞いたことがある</td> <td>332</td> <td>42.2%</td> </tr> <tr> <td>内容を知っている</td> <td>193</td> <td>24.6%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないが、関心がある</td> <td>114</td> <td>14.5%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないし、関心もない</td> <td>126</td> <td>16.0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>21</td> <td>2.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 786</p>	回答内容	人数	比率	よく知らないが、聞いたことがある	332	42.2%	内容を知っている	193	24.6%	聞いたことがないが、関心がある	114	14.5%	聞いたことがないし、関心もない	126	16.0%	無回答	21	2.7%
回答内容	人数	比率																	
よく知らないが、聞いたことがある	332	42.2%																	
内容を知っている	193	24.6%																	
聞いたことがないが、関心がある	114	14.5%																	
聞いたことがないし、関心もない	126	16.0%																	
無回答	21	2.7%																	

表 2-9-10 アンケート調査の結果概要（市民-6）

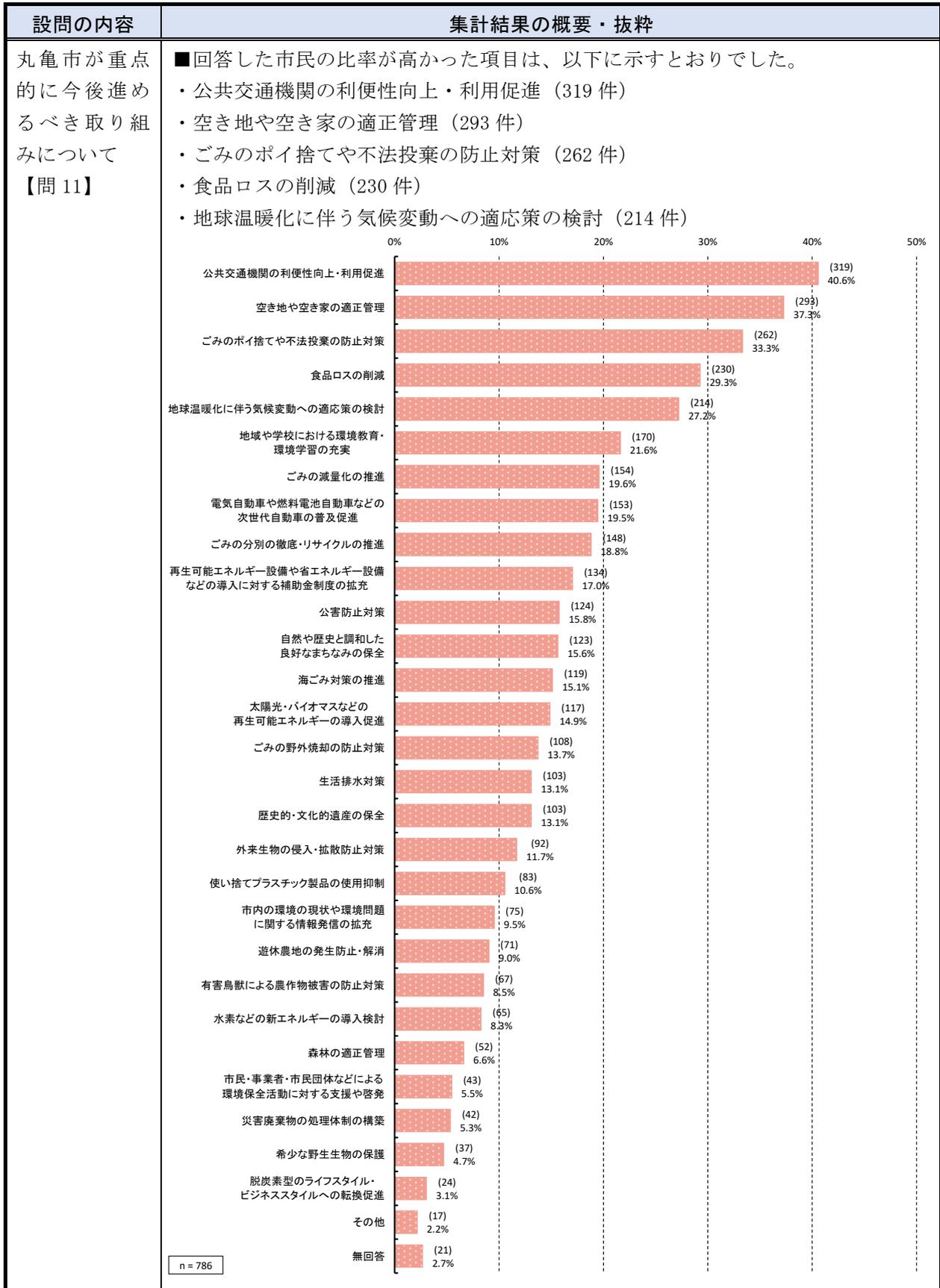


表 2-9-11 アンケート調査の結果概要（市民-7）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋
丸亀市の環境保全に関する施策や地域の環境課題などへの意見・要望 【問 12】	<p>■意見の総数は 209 件で、多かった意見は以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路環境（27 件）</li> <li>・環境学習・教育（15 件）</li> <li>・公園・緑地等（14 件）</li> <li>・ごみの野外焼却（13 件）</li> <li>・ごみの不法投棄・ポイ捨て（12 件）</li> <li>・環境情報（12 件）</li> </ul>

表 2-9-12 アンケート調査の結果概要（事業所-1）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋
回答事業所の属性 【問 1】	<p>■回答した事業所の業種は、建設業が 39.5%、サービス業が 18.5%、製造業が 16.0% 等でした。</p> <p>■回答した事業所の従業員数は、10 人未満が 51.2%、10～19 人が 17.9%、20～29 人及び 30～49 人が 9.3% 等でした。</p> <p>左のグラフは業種別の集計結果を示しています。右のグラフは従業員数別の集計結果を示しています。両グラフとも n = 162 です。</p>

表 2-9-13 アンケート調査の結果概要（事業所-2）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋																								
<p>環境問題を担当する部署等の設置状況について 【問 2】</p>	<p>■ 回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業所内に他業務と兼任で環境問題を担当する者がいる（40.7%）</li> <li>・ 担当する部署や担当者を設置する予定はない（34.6%）</li> </ul> <table border="1"> <caption>問 2 の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業所内に他業務と兼任で環境問題を担当する者がいる</td> <td>66</td> <td>40.7%</td> </tr> <tr> <td>担当する部署や担当者を今後設置する予定である</td> <td>11</td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>環境問題を担当する部署はないが、事業所内に環境問題を担当する専任者がいる</td> <td>11</td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>事業所内に環境問題を担当する部署がある</td> <td>8</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>8</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>2</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>担当する部署や担当者を設置する予定はない</td> <td>56</td> <td>34.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p>	項目	人数	比率	事業所内に他業務と兼任で環境問題を担当する者がいる	66	40.7%	担当する部署や担当者を今後設置する予定である	11	6.8%	環境問題を担当する部署はないが、事業所内に環境問題を担当する専任者がいる	11	6.8%	事業所内に環境問題を担当する部署がある	8	4.9%	その他	8	4.9%	無回答	2	1.2%	担当する部署や担当者を設置する予定はない	56	34.6%
項目	人数	比率																							
事業所内に他業務と兼任で環境問題を担当する者がいる	66	40.7%																							
担当する部署や担当者を今後設置する予定である	11	6.8%																							
環境問題を担当する部署はないが、事業所内に環境問題を担当する専任者がいる	11	6.8%																							
事業所内に環境問題を担当する部署がある	8	4.9%																							
その他	8	4.9%																							
無回答	2	1.2%																							
担当する部署や担当者を設置する予定はない	56	34.6%																							
<p>環境保全への取り組み状況について 【問 3】</p>	<p>■ 回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境保全は重要であるため、事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいる（48.1%）</li> <li>・ 環境保全は重要であるが、どちらかと言えば事業活動を優先している（23.5%）</li> </ul> <table border="1"> <caption>問 3 の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全は重要であるため、事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいる</td> <td>78</td> <td>48.1%</td> </tr> <tr> <td>環境保全は重要であるが、どちらかと言えば事業活動を優先している</td> <td>38</td> <td>23.5%</td> </tr> <tr> <td>環境保全は重要であるが、事業活動で手一杯のため取り組めていない</td> <td>28</td> <td>17.3%</td> </tr> <tr> <td>環境保全が重要とは考えていないため、特に取り組んでいない</td> <td>2</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>1</td> <td>0.6%</td> </tr> <tr> <td>環境保全は重要であるため、最優先で取り組んでいる</td> <td>15</td> <td>9.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p>	項目	人数	比率	環境保全は重要であるため、事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいる	78	48.1%	環境保全は重要であるが、どちらかと言えば事業活動を優先している	38	23.5%	環境保全は重要であるが、事業活動で手一杯のため取り組めていない	28	17.3%	環境保全が重要とは考えていないため、特に取り組んでいない	2	1.2%	無回答	1	0.6%	環境保全は重要であるため、最優先で取り組んでいる	15	9.3%			
項目	人数	比率																							
環境保全は重要であるため、事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいる	78	48.1%																							
環境保全は重要であるが、どちらかと言えば事業活動を優先している	38	23.5%																							
環境保全は重要であるが、事業活動で手一杯のため取り組めていない	28	17.3%																							
環境保全が重要とは考えていないため、特に取り組んでいない	2	1.2%																							
無回答	1	0.6%																							
環境保全は重要であるため、最優先で取り組んでいる	15	9.3%																							

表 2-9-14 アンケート調査の結果概要（事業所-3）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋
環境保全に取り組む上での課題について 【問4】	<p>■回答した事業所の比率が高かった項目は、「人材の不足」（46.3%）、「環境保全に関する技術・ノウハウの不足」（42.0%）、「費用の不足」（39.5%）等でした。</p>
環境マネジメントシステムの認証取得状況等について 【問5】	<p>■回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に取り組んでいない（38.9%）</li> <li>・「エコ・ハートまるがめ」に登録している（31.5%）</li> <li>・「ISO14001」の認証取得を行っている（29.0%）</li> </ul>
環境に配慮した事業活動への取り組み状況について 【問6】	<p>■「取り組んでいる」と回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気をこまめに消すなど、節電に努める（90.1%）</li> <li>・冷房温度を高め、暖房温度を低めに設定し、省エネルギーに努める（87.7%）</li> <li>・事業所内でクールビズやウォームビズを励行する（73.5%）</li> </ul> <p>■一方、「取り組む予定はない」と回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門機関による省エネルギー診断などを受診して、設備改修を行う（54.9%）</li> <li>・太陽光発電設備などの再生可能エネルギー設備を導入する（49.4%）</li> <li>・雨水貯留タンクなどの設置により、雨水の有効利用に努める（46.9%）</li> </ul>

表 2-9-15 アンケート調査の結果概要（事業所-4）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋																																																																																																																		
<p>再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備などの導入状況について</p> <p>【問 7】</p>	<p>■「導入している」と回答した事業所の比率が高かった項目は、「高効率照明（LED照明など）」（67.9%）、「ハイブリッド自動車*」（31.5%）、「断熱窓（複層ガラス、二重窓など）」（18.5%）等でした。</p> <p>■また、「導入予定はないが興味はある」と回答した事業所の比率が高かった項目は、「電気自動車」（48.1%）、「プラグインハイブリッド自動車」（46.9%）、「蓄電池」（39.5%）等でした。</p> <table border="1"> <caption>表 2-9-15 アンケート調査の結果概要（事業所-4）のデータ</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>導入している</th> <th>導入を予定している</th> <th>導入予定はないが興味はある</th> <th>導入するつもりはない</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>高効率照明 (LED照明など)</td><td>67.9%</td><td>14.8%</td><td>6.2%</td><td>8.0%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>ハイブリッド自動車</td><td>31.5%</td><td>8.0%</td><td>32.1%</td><td>25.3%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>断熱窓 (複層ガラス、二重窓など)</td><td>18.5%</td><td>7.4%</td><td>34.0%</td><td>37.0%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>高効率給湯器 (エコキュート、エコジョーズなど)</td><td>16.7%</td><td>3.1%</td><td>25.9%</td><td>51.9%</td><td>2.5%</td></tr> <tr><td>太陽光発電設備</td><td>16.0%</td><td>7.4%</td><td>33.3%</td><td>42.0%</td><td>1.2%</td></tr> <tr><td>高効率空調システム</td><td>12.3%</td><td>6.8%</td><td>31.5%</td><td>46.3%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>デマンド監視装置</td><td>11.7%</td><td>2.5%</td><td>21.6%</td><td>60.5%</td><td>3.7%</td></tr> <tr><td>雨水貯留タンク</td><td>8.0%</td><td>4.3%</td><td>31.5%</td><td>53.1%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>蓄電池</td><td>4.9%</td><td>4.9%</td><td>39.5%</td><td>48.1%</td><td>2.5%</td></tr> <tr><td>プラグインハイブリッド自動車</td><td>4.9%</td><td>8.0%</td><td>46.9%</td><td>37.7%</td><td>2.5%</td></tr> <tr><td>高効率ボイラー</td><td>4.3%</td><td>1.9%</td><td>22.8%</td><td>67.9%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>電気自動車</td><td>3.7%</td><td>5.6%</td><td>48.1%</td><td>39.5%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>バイオマス発電・熱利用設備</td><td>1.9%</td><td>1.9%</td><td>20.4%</td><td>72.8%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>薪ストーブやペレットストーブ</td><td>1.9%</td><td>0.0%</td><td>15.4%</td><td>80.2%</td><td>2.5%</td></tr> <tr><td>小水力発電設備</td><td>1.9%</td><td>1.2%</td><td>13.6%</td><td>80.2%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>太陽熱温水器</td><td>1.2%</td><td>1.2%</td><td>28.4%</td><td>67.3%</td><td>1.9%</td></tr> <tr><td>燃料電池システム (エネファームなど)</td><td>0.6%</td><td>2.5%</td><td>30.2%</td><td>64.2%</td><td>2.5%</td></tr> <tr><td>ビルエネルギーマネジメントシステム (BEMS)</td><td>0.6%</td><td>1.9%</td><td>24.1%</td><td>69.8%</td><td>3.7%</td></tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p> <p>■ 導入している ■ 導入を予定している ■ 導入予定はないが興味はある ■ 導入するつもりはない ■ 無回答</p>	項目	導入している	導入を予定している	導入予定はないが興味はある	導入するつもりはない	無回答	高効率照明 (LED照明など)	67.9%	14.8%	6.2%	8.0%	3.1%	ハイブリッド自動車	31.5%	8.0%	32.1%	25.3%	3.1%	断熱窓 (複層ガラス、二重窓など)	18.5%	7.4%	34.0%	37.0%	3.1%	高効率給湯器 (エコキュート、エコジョーズなど)	16.7%	3.1%	25.9%	51.9%	2.5%	太陽光発電設備	16.0%	7.4%	33.3%	42.0%	1.2%	高効率空調システム	12.3%	6.8%	31.5%	46.3%	3.1%	デマンド監視装置	11.7%	2.5%	21.6%	60.5%	3.7%	雨水貯留タンク	8.0%	4.3%	31.5%	53.1%	3.1%	蓄電池	4.9%	4.9%	39.5%	48.1%	2.5%	プラグインハイブリッド自動車	4.9%	8.0%	46.9%	37.7%	2.5%	高効率ボイラー	4.3%	1.9%	22.8%	67.9%	3.1%	電気自動車	3.7%	5.6%	48.1%	39.5%	3.1%	バイオマス発電・熱利用設備	1.9%	1.9%	20.4%	72.8%	3.1%	薪ストーブやペレットストーブ	1.9%	0.0%	15.4%	80.2%	2.5%	小水力発電設備	1.9%	1.2%	13.6%	80.2%	3.1%	太陽熱温水器	1.2%	1.2%	28.4%	67.3%	1.9%	燃料電池システム (エネファームなど)	0.6%	2.5%	30.2%	64.2%	2.5%	ビルエネルギーマネジメントシステム (BEMS)	0.6%	1.9%	24.1%	69.8%	3.7%
項目	導入している	導入を予定している	導入予定はないが興味はある	導入するつもりはない	無回答																																																																																																														
高効率照明 (LED照明など)	67.9%	14.8%	6.2%	8.0%	3.1%																																																																																																														
ハイブリッド自動車	31.5%	8.0%	32.1%	25.3%	3.1%																																																																																																														
断熱窓 (複層ガラス、二重窓など)	18.5%	7.4%	34.0%	37.0%	3.1%																																																																																																														
高効率給湯器 (エコキュート、エコジョーズなど)	16.7%	3.1%	25.9%	51.9%	2.5%																																																																																																														
太陽光発電設備	16.0%	7.4%	33.3%	42.0%	1.2%																																																																																																														
高効率空調システム	12.3%	6.8%	31.5%	46.3%	3.1%																																																																																																														
デマンド監視装置	11.7%	2.5%	21.6%	60.5%	3.7%																																																																																																														
雨水貯留タンク	8.0%	4.3%	31.5%	53.1%	3.1%																																																																																																														
蓄電池	4.9%	4.9%	39.5%	48.1%	2.5%																																																																																																														
プラグインハイブリッド自動車	4.9%	8.0%	46.9%	37.7%	2.5%																																																																																																														
高効率ボイラー	4.3%	1.9%	22.8%	67.9%	3.1%																																																																																																														
電気自動車	3.7%	5.6%	48.1%	39.5%	3.1%																																																																																																														
バイオマス発電・熱利用設備	1.9%	1.9%	20.4%	72.8%	3.1%																																																																																																														
薪ストーブやペレットストーブ	1.9%	0.0%	15.4%	80.2%	2.5%																																																																																																														
小水力発電設備	1.9%	1.2%	13.6%	80.2%	3.1%																																																																																																														
太陽熱温水器	1.2%	1.2%	28.4%	67.3%	1.9%																																																																																																														
燃料電池システム (エネファームなど)	0.6%	2.5%	30.2%	64.2%	2.5%																																																																																																														
ビルエネルギーマネジメントシステム (BEMS)	0.6%	1.9%	24.1%	69.8%	3.7%																																																																																																														
<p>環境関連の有効な情報発信方法について</p> <p>【問 8】</p>	<p>■回答した事業所の比率が高かった項目は、「広報まるがめ」（68.5%）、「市ホームページ」（42.0%）、「ポスターやチラシ」（19.1%）等でした。</p>																																																																																																																		

表 2-9-16 アンケート調査の結果概要（事業所-5）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋																		
第二次計画の認知度について 【問 9-1】	<p>■ 「内容を知っている」と回答した事業所の比率は 7.4%と低く、「よく知らないが、聞いたことがある」と回答した事業所の比率を合わせても 5 割程度でした。</p> <table border="1"> <caption>問 9-1 の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>件数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく知らないが、聞いたことがある</td> <td>70</td> <td>43.2%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがある</td> <td>61</td> <td>37.7%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがない、関心もない</td> <td>15</td> <td>9.3%</td> </tr> <tr> <td>内容を知っている</td> <td>12</td> <td>7.4%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>4</td> <td>2.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p>	回答内容	件数	比率	よく知らないが、聞いたことがある	70	43.2%	聞いたことがある	61	37.7%	聞いたことがない、関心もない	15	9.3%	内容を知っている	12	7.4%	無回答	4	2.5%
回答内容	件数	比率																	
よく知らないが、聞いたことがある	70	43.2%																	
聞いたことがある	61	37.7%																	
聞いたことがない、関心もない	15	9.3%																	
内容を知っている	12	7.4%																	
無回答	4	2.5%																	
第二次計画の認知度向上を図るための手法や、環境に配慮した事業活動の実践を図るための手法について 【問 9-2】	<p>■ 意見の総数は 43 件で、多かった意見は以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報まるがめ・SNS 等の活用やパンフレット等の作成・配布など、複合的な手法による情報発信（16 件）</li> <li>・ 説明会等の開催（7 件）</li> <li>・ 補助金や入札優遇など、インセンティブの付与（6 件）</li> </ul>																		
丸亀市「ゼロカーボンシティ」宣言の認知度について 【問 10】	<p>■ 「よく知っている」と回答した事業所の比率は 13.0%と低く、「よく知らないが、聞いたことがある」と回答した事業所の比率を合わせても 5 割程度でした。</p> <table border="1"> <caption>問 10 の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>件数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく知らないが、聞いたことがある</td> <td>65</td> <td>40.1%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがある</td> <td>59</td> <td>36.4%</td> </tr> <tr> <td>よく知っている</td> <td>21</td> <td>13.0%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがない、関心もない</td> <td>13</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>4</td> <td>2.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p>	回答内容	件数	比率	よく知らないが、聞いたことがある	65	40.1%	聞いたことがある	59	36.4%	よく知っている	21	13.0%	聞いたことがない、関心もない	13	8.0%	無回答	4	2.5%
回答内容	件数	比率																	
よく知らないが、聞いたことがある	65	40.1%																	
聞いたことがある	59	36.4%																	
よく知っている	21	13.0%																	
聞いたことがない、関心もない	13	8.0%																	
無回答	4	2.5%																	

表 2-9-17 アンケート調査の結果概要（事業所-6）

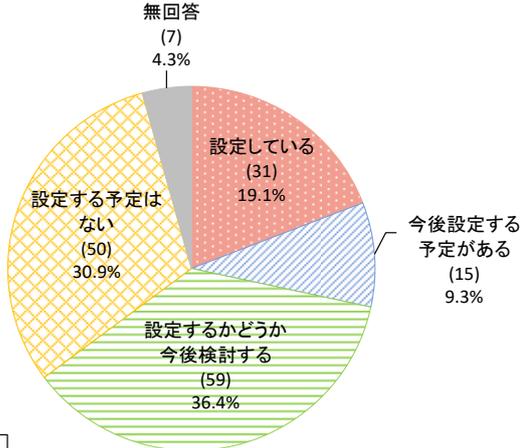
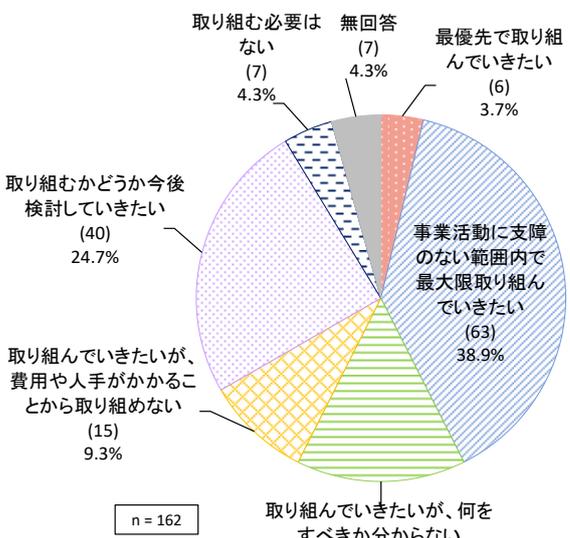
設問の内容	集計結果の概要・抜粋																					
<p>事業活動に伴う温室効果ガス排出削減目標の設定状況について</p> <p>【問 11】</p>	<p>■ 回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設定するかどうか今後検討する（36.4%）</li> <li>・ 設定する予定はない（30.9%）</li> <li>・ 設定している（19.1%）</li> </ul>  <table border="1" data-bbox="667 548 1189 996"> <caption>Q11 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>件数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設定している</td> <td>31</td> <td>19.1%</td> </tr> <tr> <td>今後設定する予定がある</td> <td>15</td> <td>9.3%</td> </tr> <tr> <td>設定するかどうか今後検討する</td> <td>59</td> <td>36.4%</td> </tr> <tr> <td>設定する予定はない</td> <td>50</td> <td>30.9%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>7</td> <td>4.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p>	項目	件数	比率	設定している	31	19.1%	今後設定する予定がある	15	9.3%	設定するかどうか今後検討する	59	36.4%	設定する予定はない	50	30.9%	無回答	7	4.3%			
項目	件数	比率																				
設定している	31	19.1%																				
今後設定する予定がある	15	9.3%																				
設定するかどうか今後検討する	59	36.4%																				
設定する予定はない	50	30.9%																				
無回答	7	4.3%																				
<p>脱炭素社会の実現に向けた取り組み意向について</p> <p>【問 12】</p>	<p>■ 回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいきたい（38.9%）</li> <li>・ 取り組むかどうか今後検討していききたい（24.7%）</li> <li>・ 取り組んでいきたいが、何をすべきか分からない（14.8%）</li> </ul>  <table border="1" data-bbox="475 1220 1045 1758"> <caption>Q12 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>件数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいきたい</td> <td>63</td> <td>38.9%</td> </tr> <tr> <td>取り組むかどうか今後検討していききたい</td> <td>40</td> <td>24.7%</td> </tr> <tr> <td>取り組んでいきたいが、何をすべきか分からない</td> <td>24</td> <td>14.8%</td> </tr> <tr> <td>取り組んでいきたいが、費用や人手がかかることから取り組めない</td> <td>15</td> <td>9.3%</td> </tr> <tr> <td>最優先で取り組んでいきたい</td> <td>6</td> <td>3.7%</td> </tr> <tr> <td>取り組む必要はない</td> <td>7</td> <td>4.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p>	項目	件数	比率	事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいきたい	63	38.9%	取り組むかどうか今後検討していききたい	40	24.7%	取り組んでいきたいが、何をすべきか分からない	24	14.8%	取り組んでいきたいが、費用や人手がかかることから取り組めない	15	9.3%	最優先で取り組んでいきたい	6	3.7%	取り組む必要はない	7	4.3%
項目	件数	比率																				
事業活動に支障のない範囲内で最大限取り組んでいきたい	63	38.9%																				
取り組むかどうか今後検討していききたい	40	24.7%																				
取り組んでいきたいが、何をすべきか分からない	24	14.8%																				
取り組んでいきたいが、費用や人手がかかることから取り組めない	15	9.3%																				
最優先で取り組んでいきたい	6	3.7%																				
取り組む必要はない	7	4.3%																				

表 2-9-18 アンケート調査の結果概要（事業所-7）

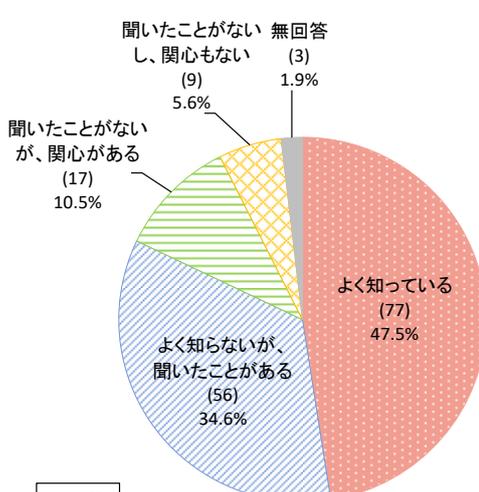
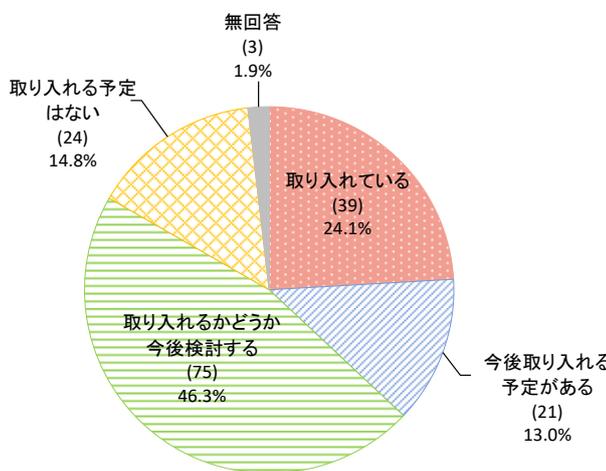
設問の内容	集計結果の概要・抜粋																					
<p>SDGs の認知度について 【問 13】</p>	<p>■ 「よく知っている」と回答した事業所の比率は 47.5%で、「よく知らないが、聞いたことがある」と回答した事業所の比率を合わせると 8 割程度でした。</p>  <table border="1"> <caption>問 13: SDGs の認知度</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>件数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく知っている</td> <td>77</td> <td>47.5%</td> </tr> <tr> <td>よく知らないが、聞いたことがある</td> <td>56</td> <td>34.6%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないが、関心がある</td> <td>17</td> <td>10.5%</td> </tr> <tr> <td>聞いたことがないし、関心もない</td> <td>9</td> <td>5.6%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>3</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>162</b></td> <td><b>100%</b></td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	件数	比率	よく知っている	77	47.5%	よく知らないが、聞いたことがある	56	34.6%	聞いたことがないが、関心がある	17	10.5%	聞いたことがないし、関心もない	9	5.6%	無回答	3	1.9%	<b>合計</b>	<b>162</b>	<b>100%</b>
回答内容	件数	比率																				
よく知っている	77	47.5%																				
よく知らないが、聞いたことがある	56	34.6%																				
聞いたことがないが、関心がある	17	10.5%																				
聞いたことがないし、関心もない	9	5.6%																				
無回答	3	1.9%																				
<b>合計</b>	<b>162</b>	<b>100%</b>																				
<p>経営方針や CSR への SDGs の取り入れ状況について 【問 14】</p>	<p>■ 回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取り入れるかどうか今後検討する（46.3%）</li> <li>・ 取り入れている（24.1%）</li> <li>・ 取り入れる予定はない（14.8%）</li> </ul>  <table border="1"> <caption>問 14: 経営方針や CSR への SDGs の取り入れ状況</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>件数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取り入れるかどうか今後検討する</td> <td>75</td> <td>46.3%</td> </tr> <tr> <td>取り入れている</td> <td>39</td> <td>24.1%</td> </tr> <tr> <td>取り入れる予定はない</td> <td>24</td> <td>14.8%</td> </tr> <tr> <td>今後取り入れる予定がある</td> <td>21</td> <td>13.0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>3</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>162</b></td> <td><b>100%</b></td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	件数	比率	取り入れるかどうか今後検討する	75	46.3%	取り入れている	39	24.1%	取り入れる予定はない	24	14.8%	今後取り入れる予定がある	21	13.0%	無回答	3	1.9%	<b>合計</b>	<b>162</b>	<b>100%</b>
回答内容	件数	比率																				
取り入れるかどうか今後検討する	75	46.3%																				
取り入れている	39	24.1%																				
取り入れる予定はない	24	14.8%																				
今後取り入れる予定がある	21	13.0%																				
無回答	3	1.9%																				
<b>合計</b>	<b>162</b>	<b>100%</b>																				

表 2-9-19 アンケート調査の結果概要（事業所-8）

設問の内容	集計結果の概要・抜粋																																				
<p>環境保全に取り組んでいくために丸亀市に今後期待する支援等について</p> <p>【問 15】</p>	<p>■ 回答した事業所の比率が高かった項目は、以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境保全のための設備投資に対する助成制度の充実（55.6%）</li> <li>・ 環境保全に関する情報発信の充実（46.3%）</li> <li>・ 他事業者での先駆的な取り組み事例の紹介（38.3%）</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>件数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全のための設備投資に対する助成制度の充実</td> <td>90</td> <td>55.6%</td> </tr> <tr> <td>環境保全に関する情報発信の充実</td> <td>75</td> <td>46.3%</td> </tr> <tr> <td>他事業者での先駆的な取り組み事例の紹介</td> <td>62</td> <td>38.3%</td> </tr> <tr> <td>市有施設での率先した環境保全対策の実施及びその効果の情報提供</td> <td>46</td> <td>28.4%</td> </tr> <tr> <td>丸亀市や市民・他事業者と連携して環境保全に取り組むための仕組みづくり</td> <td>42</td> <td>25.9%</td> </tr> <tr> <td>事業者対象の環境保全に関する技術指導や講習会などの開催</td> <td>34</td> <td>21.0%</td> </tr> <tr> <td>環境保全対策を手助けする人材の紹介や派遣、ノウハウの提供</td> <td>23</td> <td>14.2%</td> </tr> <tr> <td>環境保全に取り組むための相談窓口の設置</td> <td>22</td> <td>13.6%</td> </tr> <tr> <td>特になし</td> <td>10</td> <td>6.2%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>4</td> <td>2.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>n = 162</p>	項目	件数	比率	環境保全のための設備投資に対する助成制度の充実	90	55.6%	環境保全に関する情報発信の充実	75	46.3%	他事業者での先駆的な取り組み事例の紹介	62	38.3%	市有施設での率先した環境保全対策の実施及びその効果の情報提供	46	28.4%	丸亀市や市民・他事業者と連携して環境保全に取り組むための仕組みづくり	42	25.9%	事業者対象の環境保全に関する技術指導や講習会などの開催	34	21.0%	環境保全対策を手助けする人材の紹介や派遣、ノウハウの提供	23	14.2%	環境保全に取り組むための相談窓口の設置	22	13.6%	特になし	10	6.2%	その他	0	0.0%	無回答	4	2.5%
項目	件数	比率																																			
環境保全のための設備投資に対する助成制度の充実	90	55.6%																																			
環境保全に関する情報発信の充実	75	46.3%																																			
他事業者での先駆的な取り組み事例の紹介	62	38.3%																																			
市有施設での率先した環境保全対策の実施及びその効果の情報提供	46	28.4%																																			
丸亀市や市民・他事業者と連携して環境保全に取り組むための仕組みづくり	42	25.9%																																			
事業者対象の環境保全に関する技術指導や講習会などの開催	34	21.0%																																			
環境保全対策を手助けする人材の紹介や派遣、ノウハウの提供	23	14.2%																																			
環境保全に取り組むための相談窓口の設置	22	13.6%																																			
特になし	10	6.2%																																			
その他	0	0.0%																																			
無回答	4	2.5%																																			
<p>丸亀市の環境保全に関する施策や地域の環境課題などへの意見・要望</p> <p>【問 16】</p>	<p>■ 意見の総数は 15 件で、多かった意見は以下に示すとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設での率先的な取り組みの推進（3 件）</li> </ul>																																				

## 2-10 環境の課題

### 1 自然環境

- アンケート調査（表 2-9-6）をみると、「山林や水田等の緑の豊かさ」では「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率は高くなっています。市内の豊かな森林を市民共有の財産として次世代に継承するため、適正な管理を推進し、水源かん養機能、生物多様性保全機能、地球環境保全機能、土砂災害防止機能等の森林が有する多面的機能の維持・発揮を図っていく必要があります。
- 市内の経営耕地面積は減少傾向で推移していることから、農地パトロール等の実施による耕作放棄地\*の実態把握及び発生防止・解消に努めていく必要があります。
- 市内ではオオキンケイギクやセアカゴケグモ等の特定外来生物\*の生息・生育が確認されていることから、市民への特定外来生物の特徴や駆除方法等について情報発信を行うことで、被害の拡大防止に努めていく必要があります。また、香川県や周辺自治体と連携して、新たな特定外来生物の侵入防止に向けた対策を推進していく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-6）をみると、「動植物とのふれあいの多さ」では「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率は低くなっているため、ふれあい環境探検隊など、市民が自然とふれあえる場や機会の拡充を図っていく必要があります。

### 2 生活環境

- アンケート調査（表 2-9-6）をみると、「海・川・池などの水のきれいさ」では「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率は低くなっています。また、海域の COD 及び河川の BOD とともに環境基準を超過している測定地点がみられることから、モニタリング調査を継続するとともに、下水道への早期接続や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の促進など、生活排水処理対策のさらなる推進を図っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-6）をみると、「空気のきれいさ」では「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率は最も高くなっています。一方、光化学オキシダントは県内の他局と同様に環境基準を超過していることから、モニタリング調査を継続するとともに、光化学オキシダント注意報等の発令時には市民への迅速な情報発信を行うことで、健康被害の発生防止に努めていく必要があります。
- 自動車騒音が環境基準を超過している測定地点がみられることから、モニタリング調査を継続するとともに、道路管理者と連携して今後の対策を検討していく必要があります。

### 3 資源の循環

---

#### (1) 4R\*の推進

- 市民1人1日当たりのごみ排出量は、全国平均値を下回っていますが、香川県平均値を上回っていることから、ごみになるものを断る（リフューズ\*）、ごみの発生抑制（リデュース\*）、再使用（リユース\*）に継続して取り組んでいく必要があります。
- リサイクル率は、全国平均値及び香川県平均値を下回っています。アンケート調査（表2-9-6）をみると、「ごみをきちんと分別して出し、リサイクルに協力している」では「実施している」及び「時々実施している」と回答した市民の比率は最も高くなっていますが、ごみの分別方法やごみ出しルール等をより分かりやすく情報発信していくことで市民の分別意識の向上を図り、さらなる分別の徹底を促していく必要があります。
- アンケート調査（2-9-10）をみると、丸亀市が重点的に今後進めるべき取り組みとして「食品ロスの削減」と回答した市民の比率は高くなっていることから、生ごみの3きり運動（使いきり・食べきり・水きり）の徹底やフードドライブ活動\*等への協力による食品ロスの削減を広く呼びかけることで、さらなるごみ減量につなげていく必要があります。
- アンケート調査（表2-9-6）をみると、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋を購入しないようにしている」では「実施している」及び「時々実施している」と回答した市民の比率は高くなっています。レジ袋の有料化を契機として、海洋プラスチックごみ問題についての意識啓発を図るとともに、マイバッグやマイボトルのさらなる使用を促すなど、ワンウェイプラスチックを使用しないライフスタイルへの転換を図っていく必要があります。
- アンケート調査（表2-9-7）をみると、「生ごみ処理機（コンポスト容器や電気式生ごみ処理機など）」では「導入している」と回答した市民の比率は低くなっていますが、「導入予定はないが興味はある」と回答した市民の比率は高くなっていることから、助成制度等についての情報発信を行っていく必要があります。
- 市民のリサイクル意識の低下につながる資源ごみの持ち去りを防止するため、監視体制の強化を図っていく必要があります。

#### (2) ごみの適正処理の推進

- アンケート調査（表2-9-10）をみると、丸亀市が重点的に今後進めるべき取り組みとして「ごみのポイ捨てや不法投棄の防止対策」と回答した市民の比率は高くなっていることから、監視体制の強化等によって、ごみのポイ捨てや不法投棄されにくい環境づくりを推進していく必要があります。また、ごみのポイ捨てや不法投棄の禁止に関する意識啓発に努め、市民のマナーやモラルの向上を図っていく必要があります。
- 今後、さらに進行していく少子高齢化に対応していくため、現在のふれあい戸別収集\*の拡充など、高齢になっても誰もが安心してごみ出しができる仕組みづくりを推進していく必要があります。
- 大規模災害の発生に備えて、災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理できる体制づくりを推進していく必要があります。

## 4 地球環境

### (1) 地球温暖化対策（緩和策）の推進

- 丸亀市の事務及び事業における温室効果ガス排出量は減少傾向で推移していますが、公共施設におけるエネルギー消費量のさらなる削減に向けて、再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備等の導入・更新を率先的に推進していくとともに、職員全員が日常的に省エネ行動に取り組んでいく必要があります。また、2050年までに温室効果ガスの総排出量を実質ゼロにする脱炭素社会の実現に向けて、これまで低炭素社会\*の構築のために推進してきた各種取り組みを一層強化するとともに、今後開発される新技術や水素等の次世代エネルギーの動向を注視しつつ、調査・研究を行っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-9・2-9-16）をみると、丸亀市「ゼロカーボンシティ」宣言を「よく知っている」と回答した比率は、市民で1割以下、事業者で2割以下となっていることから、内容の周知・啓発を図っていくとともに、「COOL CHOICE\*」の普及促進により脱炭素型のライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を図っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-7・2-9-15）をみると、再生可能エネルギー設備や省エネルギー整備などを「導入している」と回答した市民・事業者の比率は、「高効率照明（LED照明など）」を除く全項目で5割以下となっています。一方、「電気自動車」、「プラグインハイブリッド自動車」、「蓄電池」などについては、「導入予定はないが興味はある」と回答した市民・事業者の比率は高くなっていることから、導入効果や活用できる助成制度等について情報発信を行うことで導入を促していく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-19）をみると、丸亀市に今後期待する支援等として「環境保全のための設備投資に対する助成制度の充実」と回答した事業者の比率は最も高くなっていることから、助成制度の創設や活用できる助成制度等についての情報発信など、支援体制の強化を図っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-6）をみると、「公共交通の便利さ」では「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率は低くなっています。また、アンケート調査（表 2-9-10）をみると、丸亀市が重点的に今後進めるべき取り組みとして「公共交通機関の利便性向上・利用促進」と回答した市民の比率は最も高くなっていることから、利便性の向上に努めるとともに、持続可能な公共交通体系を構築していくことで、利用者の増加を図っていく必要があります。

### (2) 地球温暖化対策（適応策）の推進

- アンケート調査（表 2-9-10）をみると、丸亀市が重点的に今後進めるべき取り組みとして「地球温暖化に伴う気候変動への適応策の検討」と回答した市民の比率は高くなっていることから、温室効果ガスの排出を抑制する緩和策に加えて、気温上昇による大雨や短時間強雨の強度・頻度の増加、熱中症リスクの増加など、気候変動の影響に備える適応策を検討していく必要があります。

## 5 歴史文化環境及び都市環境

---

- 市内には多くの重要な文化財や優れた景観資源等が存在することから、適正な保全・管理及びその活用を推進するとともに、市内外にその価値や魅力について情報発信を行っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-10）をみると、丸亀市が重点的に今後進めるべき取り組みとして「空き地や空き家の適正管理」と回答した市民の比率は高くなっていることから、周辺環境に悪影響を及ぼすおそれがある空き地や空き家の適正な管理、利活用による発生抑制を促すための取り組みを推進していく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-6）をみると、「広場・公園の数や広さ」では「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率は低くなっていることから、公園や緑地の計画的な整備・維持管理を推進し、うるおいと安らぎの空間としての機能や防災力の向上を図っていく必要があります。

## 6 環境教育及び環境保全活動

---

- アンケート調査（表 2-9-6）をみると、「環境に関する学習の機会や情報の多さ」では「満足」及び「やや満足」と回答した市民の比率は低くなっています。また、アンケート調査（表 2-9-10）をみると、丸亀市が重点的に今後進めるべき取り組みとして「地域や学校における環境教育・環境学習の充実」と回答した市民の比率は高くなっていることから、次世代を担う子どもたちをはじめとする幅広い世代を対象とした環境学習の機会や環境情報の充実を図っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-7）をみると、地域の環境保全活動や環境学習などに参加経験があると回答した市民の比率は全項目で5割以下となっていますが、今後の参加意向を持っている項目も多く見られることから、参加する契機となる機会の創出や情報発信を行っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-8・2-9-16）をみると、丸亀市第二次環境基本計画の「内容を知っている」と回答した市民・事業者の比率はともに1割以下となっています。市民一人ひとりが環境基本計画を知り、趣旨や内容を理解することが、環境保全に向けた取り組みの第一歩として必要不可欠であることから、広報まらめ・SNS等の活用や説明会等の開催などの複合的な手法による情報発信を行っていく必要があります。
- アンケート調査（表 2-9-9・2-9-18）をみると、SDGsを「よく知っている」と回答した比率は、市民で3割以下、事業者で5割以下となっていることから、市民一人ひとりがSDGsを理解・認識して行動を实践するよう、内容の周知・啓発を図っていく必要があります。